

※ 在宅当番医は変更が多々ありますので、当日の新聞（筑豊版）でご確認ください。

【総合体育館開催】★ウォーキング教室（開催時間 9:50～11:20） ★健康体操教室（開催時間 13:40～15:10）

7月

- 3** (日) 【当番医】青柳医院
☎65・0013（桂川町土師）
市民講座「人権講演会」
9:30～（受付）住民センター
- 4** (月) 胃・大腸・肺・前立腺・子宮・乳がん検診
8:30～11:00 総合福祉センター
- 5** (火) ★ウォーキング教室
- 6** (水) わんぱく教室（図書）
10:30～11:30 町立図書館
- 8** (金) 母子健康手帳発行とお話
10:30～11:30 総合福祉センター
★健康体操教室
- 10** (日) 【当番医】穂波整形外科医院
☎25・0066（飯塚市太郎丸）
- 12** (火) もうすぐ赤ちゃんこんにちは
10:15～10:30（受付）総合福祉センター
健康相談
13:30～14:30 総合福祉センター
介護相談会
13:00～15:00 総合福祉センター
★ウォーキング教室
- 13** (水) 3歳児健診
13:15～14:00（受付）総合福祉センター
補聴器定期相談
13:00～14:00 総合福祉センター
公正証書相談会
13:00～16:00 総合福祉センター
- 14** (木) 心配ごと相談
13:00～16:00 総合福祉センター
- 15** (金) 胃・大腸・肺・前立腺・子宮・乳がん検診
8:30～11:00 総合福祉センター
★健康体操教室

- 16** (土) 文学講座「大鏡」
9:30～11:30 住民センター
- 17** (日) 【当番医】田中医院
☎22・1850（飯塚市天道）
- 18** (月) 【当番医】松口循環器科・内科
☎26・0800（飯塚市楽市）
- 19** (火) 子宮・乳がん検診
8:30～11:00 総合福祉センター
- 21** (木) ★健康体操教室
- 23** (土) ふるさと講座「ふるさとの民俗を探る」～桂川町に残るサイノカミ伝説 講師：近藤直也
13:30～15:30 コダタイム塚
- 24** (日) 【当番医】内田外科内科医院
☎65・2121（桂川町土居）
- 25** (月) 胃・大腸・肺・前立腺・子宮・乳がん検診
8:30～11:00 総合福祉センター
- 26** (火) 乳児健診
（受付は対象月齢によって異なります）
総合福祉センター
ブックスタート・フォローアップブックスタート（町立図書館主催事業）
上記乳児健診時に対象者に絵本を配布
★ウォーキング教室
- 28** (木) ピョピョ教室
10:30～11:30 総合福祉センター
心配ごと相談
13:00～16:00 総合福祉センター
- 31** (日) 【当番医】大村内科医院
☎65・0016（桂川町土師）
胃・大腸・肺・前立腺・子宮・乳がん検診
8:30～11:00 総合福祉センター

8月

- 1** (月) 母子健康手帳発行とお話
10:30～11:30 総合福祉センター
- 2** (火) 健康相談
13:30～14:30 総合福祉センター
★ウォーキング教室
- 3** (水) わんぱく教室（遊び）
10:30～11:30 総合福祉センター
- 4** (木) 心配ごと相談
13:00～16:00 総合福祉センター
- 5** (金) ★健康体操教室
- 6** (土) 文学講座「大鏡」
9:30～11:30 住民センター
- 7** (日) 【当番医】青柳医院
☎65・0013（桂川町土師）
- 9** (火) ★ウォーキング教室
- 10** (水) 補聴器定期相談
13:00～14:00 総合福祉センター
- 13** (土) 【当番医】青山医院
☎22・6328（飯塚市高田）
- 14** (日) 【当番医】三宅脳神経外科病院
☎25・5050（飯塚市楽市）
- 15** (月) 【当番医】石田病院
☎62・2788（桂川町土師）
- 17** (水) 1歳6ヶ月児健診
13:15～14:00 総合福祉センター

▽世界記憶遺産に登録、山本作兵衛さん!!
世界記憶遺産登録おめでとうござい
ます。国連教育科学文化機関（ユネス
コ）は5月25日、炭鉱の記録画で知ら
れる山本作兵衛さんの作品、日記など
を世界記憶遺産に登録することを公表
しました。世界で238件目、日本で
は初めての快挙ということでした。
世界記憶遺産に登録されているもの
は、「アンネの日記」やベートーベン
の「交響曲第9番の直筆楽譜」、フラン
ス革命の「人権宣言」などがあります。
これらと肩を並べる遺産として世界が
認めたわけですから、その反響は大き
く、まさに筑豊の誇りと言えます。
先日、田川市の伊藤市長にお会いし
たとき、喜色満面に「これを機に田川
の活性化に弾みをつけたい」とたいそ
う意気込んでおられました。
作兵衛さんの作品は何度か見たこと
があります。炭鉱の作業や生活を孫た
ちに伝えようという一念から生まれた
作品は、丁寧で飾らず、時にユーモア
があり力強さを感じます。
本町も、町の歴史を語る時炭鉱時代
を抜きにしては語れません。炭鉱生活の
記録が「遺産」として認められたことは、
時代の変遷の速さを示唆しているように
も思えます。「温故知新」の言葉どおり、
将来へのメッセージとして深く心に記憶
されることを願うものです。

桂川町長 井上利一

町長室から

